

算数A 平均正答率(75.4%)

【小学校 算数】A 主として「知識」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		正答率 (%)		無解答率 (%)	
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)
1(1)	132+459 を計算する	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○					○		○		96.2	95.7	0.1	0.1	
1(2)	148÷37 を計算する	除法の計算をすることができる	○					○		○		95.2	94.3	1.3	1.5	
1(3)	4.6-0.21 を計算する	小数の減法の計算をすることができる	○					○		○		67.0	63.1	1.3	1.6	
1(4)	90×0.7 を計算する	小数の乗法の計算をすることができる	○					○		○		91.7	90.8	0.5	0.8	
1(5)	6×2+8×3 を計算する	加法と乗法の混合した整数の計算をすることができる				○		○		○		86.8	80.0	0.4	0.5	
1(6)	3/7-2/5 を計算する	異分母の分数の減法の計算をすることができる	○					○		○		87.4	85.7	1.4	2.1	
1(7)	4/5÷8 を計算する	除数が整数である場合の分数の除法の計算をすることができる	○					○		○		82.9	82.4	4.0	4.2	
2(1)	47000は1000が何個集まった数かを書く	数の相対的な大きさについて理解している	○						○	○		88.9	88.8	0.4	0.5	
2(2)	596の1/1000の大きさの数を小数で書く	十進位取り記数法の仕組みについて理解している	○						○	○		74.3	73.7	3.7	3.7	
3(1)	120cmの赤いテープの長さが白いテープの長さの0.6倍に当たるとき、二つのテープの長さの関係を表している図を選ぶ	場面と図とを関連付けて、二つの数量の関係を理解している	○						○	○		34.6	34.0	0.9	1.2	
3(2)	120cmの赤いテープの長さが白いテープの長さの0.6倍に当たるとき、白いテープの長さを求める式を書く	1に当たる大きさを求めるために、除法が用いられることを理解している	○						○	○		42.3	41.1	2.8	3.4	
4	5日間で1日に平均何個のトマトがとれたことなるのかを書く	平均の意味を理解し、測定値の平均を求めることができる		○				○		○		36.3	36.9	1.1	1.1	
5(1)	示されたはがきの面積は約何cmかを選ぶ	面積についての感覚を身に付けている		○					○	○		65.4	60.6	0.7	1.2	
5(2)	三角形の底辺に対応する高さを選ぶ	三角形の底辺と高さの関係について理解している		○					○	○		58.2	54.6	0.8	1.2	
6(1)	三つの角の大きさが60°、80°、90°である四角形の、残りの角の大きさを書く	四角形の四つの角の大きさの和が360°であることを理解している			○				○	○		80.3	76.9	1.6	2.1	
6(2)	直方体において、与えられた面に垂直な辺を書く	立体図形の辺と面の垂直の関係を理解している			○				○	○		69.6	64.8	1.8	2.7	
7	示された半円をかくために、コンパスの針を刺す場所と、コンパスの開いている長さを答える	円の中心と半径について理解している			○				○	○		79.4	76.1	1.2	1.6	
8	犬を飼っている8人が学級全体の人数の25%に当たるとき、学級全体の人数を求め式と答えを書く	百分率の意味について理解している				○			○	○		60.6	58.3	8.6	10.0	
9	直方体の底面の大きさを変えずに、高さを2倍、3倍、...にすると、体積はどのように変わるかを選ぶ	表を用いて、二つの数量の関係が、比例の関係にあることを理解している		○		○			○	○		86.2	84.8	2.7	3.4	

算数B 平均正答率(60.5%)

【小学校 算数】B 主として「活用」に関する問題

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域					評価の観点			問題形式		正答率 (%)		無解答率 (%)	
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	広島県(公立)	全国(公立)	広島県(公立)
1(1)	代金320円に対して520円を支払ったとき、おつりとしてもらった2枚の硬貨の種類を書く	支払い方の工夫を解釈し、おつりの金額を硬貨の種類と枚数に対応させることができる	○					○		○		93.2	92.6	0.4	0.5	
1(2)	代金630円に対して、1030円よりも1130円を支払ったときの方が、おつりの硬貨の枚数が少なくなるわけを書く	硬貨の種類と枚数を比較し、一方の支払いの方が、おつりの枚数が少なくなる理由を記述できる	○					○		○		44.1	42.5	5.1	5.6	
2(1)	中型の跳び箱を8段にしたときの高さを求める式を選ぶ	跳び箱の図を観察し、指定された段の高さを求める式を読み取ることができる		○		○			○	○		87.9	87.1	0.9	1.0	
2(2)	中型の跳び箱を70cmの高さにすることができるかどうかを判断し、そのわけを書く	必要な情報を用いて、指定された高さにすることができるかどうかを判断し、その理由を記述できる	○	○		○				○		29.7	26.8	1.0	1.3	
2(3)	2種類の跳び箱を30cm高くすると同じ高さになるわけとして、正しい記述を選ぶ	示された複数の情報を関連付けて解釈し、算数の用語で的確に表現されているものを選択できる	○	○					○	○		57.7	56.2	1.8	2.2	
3(1)	縦6cm、横10cmの長方形に内接するひし形の面積を求め式と答えを書く	面積が等しい直角三角形の数を着目し、長方形に内接するひし形の面積の求め方を理解できる		○	○				○	○		75.6	74.2	2.9	4.1	
3(2)	面積が等しい直角三角形を基に、長方形に内接する四角形の面積と長方形の面積の関係を求める	面積が等しい直角三角形を基に筋道を立てて考え、面積の関係を記述できる		○	○			○		○		53.3	51.2	7.1	8.6	
4(1)	午前11時30分までにご飯が出来上がるようにするために、所要時間40分間を基に、ごろうに点火する時刻を求める	与えられた条件に合う時刻を求めることができる		○					○	○		82.3	81.3	1.4	1.7	
4(2)	40分以内でできることを判断するために、所要時間の範囲から適切な数値の組み合わせを書く	示された時間の範囲から、目的に応じて所要時間の見当を付けることができる	○	○					○	○		71.5	72.8	1.8	2.0	
4(3)	はかりの目盛りと1人分の材料と分量を基に、班の人数分のご飯を作るために必要な水の重さの求め方と答えを書く	はかりを適切に読み取り、与えられた条件を基に筋道を立てて考え、重さの求め方を記述できる	○	○				○		○		35.0	32.8	9.1	10.9	
5(1)	一輪車の高さを調節するときの、示された長さを求める	一輪車の図から円を見いだし、円の性質を用いて、長さを求めることができる		○	○				○	○		66.5	64.4	4.9	5.7	
5(2)	一輪車のタイヤの回転数と進んだ長さが比例の関係にあることを基に、トラック一周の長さを求める式を選ぶ	表から比例の関係を捉え、二つの数量の変化の仕方に対応する式を選択することができる				○		○		○		62.6	60.9	4.8	5.8	
5(3)	示された表から、合計の人数を基にした乗れる人数の割合は、男子と女子ではどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	表から適切な数値を取り出して割合の大小を判断し、その理由を記述できる				○		○		○		27.5	23.3	9.3	10.6	